



厚木ロータリークラブ週報

JAPAN 第2780地区

Atsugi Rotary Club Weekly

会副	長	前	島	憲	司
幹	事	畑	中	雄	太
副	事	金	井	陽	介
会	報	栗	山	本	晃
	・		原	良	幸

よいことのために手を取りあおう

2025～2026 国際ロータリー会長 フランチェスコ・アレツォ

例会場 厚木商工会議所 5F 大会議室

例会日 毎週火曜日 12:30～

事務所 厚木市栄町1丁目16番15号 厚木商工会議所内

http://www.atsugi-rotary.jp メールアドレス info@atsugi-rotary.jp TEL.046-222-5811 FAX.046-222-5821

第3159回例会(5月12日)☆司会 市川信也SAA

点鐘 …前島憲司会長

斉唱 …君が代・厚木ロータリークラブの歌

今日のお花



米山奨学生 陳 冠傑様



青少年交換学生 Boele SCHEFFER様

会長報告

◎ガバナー事務所 より

・5月 ロータリーレート 1ドル=160円

◎厚木市役所 より

・第17回「県央相模川サミット」六市町村合同クリーンキャンペーン

日時 令和8年5月24日(日)

午前7時30分～8時30分

今日のお祝い 「おめでとうございます。心よりお慶び申し上げます。」

*結婚記念日

齋藤英樹夫人

*入会記念日

前田豊一君(R7.5.20)

今日の例会 (2026年5月19日)

「出会い」

担当：壽永純昭君

次回の例会 (2026年5月26日)

『『今日は何の日?』からの『100kmの旅』』

担当：建部卓也君

場所 三川合流点河川敷または旭町スポーツ広場

◎神奈川県立こども医療センター より

・クラウドファンディング 協力依頼

幹事報告

◎例会変更

・大和中RC

5月14日(木)通常例会から夜間移動例会に変更

6月18日(木)通常例会から夜間移動例会に変更

6月25日(木)取止め例会

委員会報告

◎次年度理事会案内 山本次年度幹事

5月26日(火)開催の案内

◎社会奉仕委員会 鈴木茂男君

5月24日(日)クリーンキャンペーンの案内

スマイル

前島憲司会長・黄金井陽介幹事

皆さんこんにちは。タン君、ブーレ君、ようこそ厚木クラブへ。ごゆっくりしてってください。さて、本日の卓話は今世代奉仕委員長の山本会員です。よろしくお願ひいたします。

滝澤 勇君

結婚祝をありがとうございました。51年になりました。

小島久美子君

誕生日のお祝いありがとうございます。

齋藤英樹君

妻の誕生日お花ありがとうございます。これでなんとか延命出来そうです。

UNITE FOR GOOD

よいことのために手を取りあおう

原田忠洋君

本日ロータリーバッヂを忘れたのでスマイルします。

市川信也君

すみません所用により早退致します。

今日のお花



カーネーション(前島憲司会長)
箱根うつぎ(滝澤 勇君)

例会「世界と日本の子供の貧困について」

担当：新世代奉仕委員長 山本晃久君



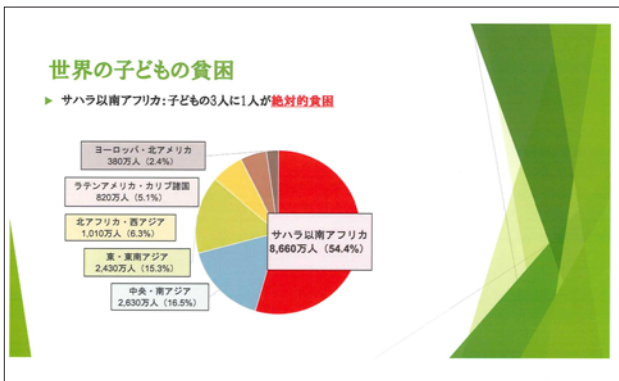
世界と日本の子どもの貧困について

株式会社山善 山本晃久

そもそも貧困とは

絶対的貧困
最低限必要とされる食糧と食糧以外のものが購入できるだけの所得または支出水準 (= 貧困ライン) に達していない状態のこと。

相対的貧困
その国の水準で比較した際に、大多数よりも貧しい状態を相対的貧困といいます。先進国を中心に増えており、「隠れた貧困」とも呼ばれています。



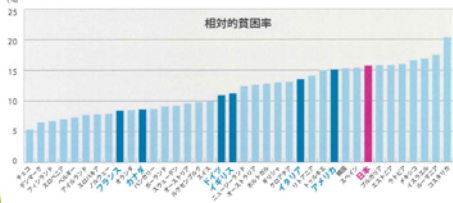
貧困と児童労働



4:30～5:00	起床(水汲み・薪集め)
5:30～7:00	農場へ移動(長距離を歩く)
7:00～12:00	農作業(取種・重労働)
12:00～13:00	昼食(簡単な食事)
13:00～17:00	午後の作業(運搬・選別)
18:00～20:00	帰宅・家事(夕食の準備・弟妹の世話)

日本の子どもの貧困

▶ OECD (経済協力開発機構) による加盟38カ国の**相対的貧困率**ランキングによると、最も貧困率が高い国は中米のコスタリカ (20.3%) です。日本は7位 (15.4%) で、G7 (主要7カ国) のなかでは最も貧困率が高い結果となっています。



日本の子どもの貧困

- ▶ 日本の子どもの7人に1人が貧困(厚労省)
- ▶ ひとり親家庭の貧困率は約50%(厚労省)
- ▶ 母子家庭の平均年収は約243万円(全世界平均の半分以下)

日本の子どもの貧困

世界では**絶対的貧困**が問題視されていますが、日本では**相対的貧困**が問題となっています。

共に与えられる教育の問題や健康状態の問題に直結しており、社会全体として考えなければならない問題となっています。

私たちにできることは何か

- ①寄付・クラウドファンディングで支援する
⇒小さな金額でも継続が大きな力になる
- ②フェアトレード商品を選ぶ
⇒生産者の生活を守る選択を日常に
- ③貧困問題を学び、広める
⇒正しい知識を持ち、周囲に伝えることが社会を動かす

まとめ

- ▶ 世界的に見ても日本で見ても貧困は重要な社会問題です。
- ▶ 他人事だとは思わず少しの支援が大きな影響を生みます。
- ▶ 将来の子供たちのために私たちができることを考えましょう。

出席報告 <会員 33 名、出席対象 28 名>

4月21日例会	確定出席率 96.43%	5月12日例会	出席 28名 欠席 2名 出席率 100%
		<事前メイク> 前田豊一君(5月1日/厚木県央RC) 川畑直也君(5月8日/厚木県央RC)	